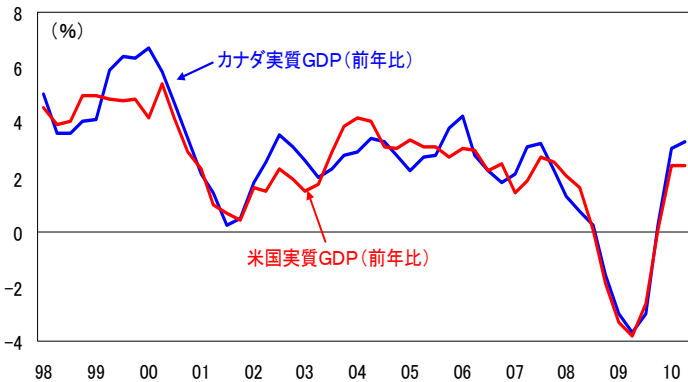


カナダ経済について

- ✓ 国内の景気回復や交易条件の改善を背景に、カナダのGDP成長率は3四半期連続のプラスを維持。
- ✓ 高い成長予想を背景に利上げ観測がくすぶり続けるものと見込まれる。

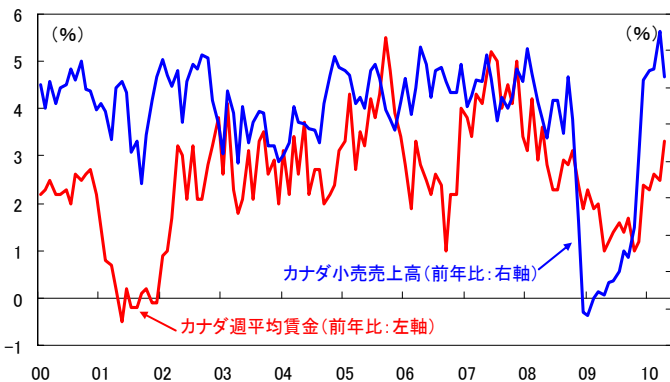
●カナダ経済は米国経済に連動性高く推移する傾向があります(図表①)。輸出の約8割、対外直接投資の約5割が米国向けであることから両国の密接な関係がうかがわれます。

【図表①】



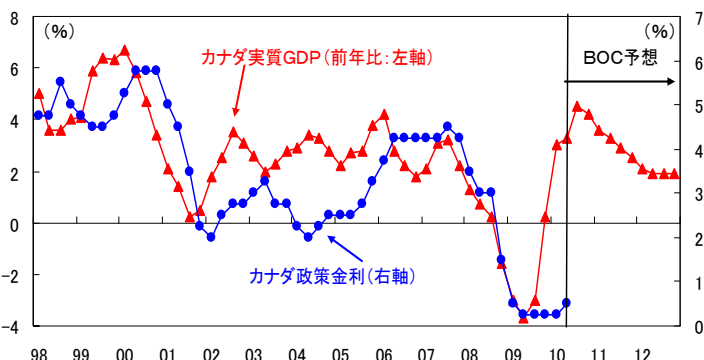
●カナダの賃金は上昇傾向にあり、これに歩調を合わせ、小売売上高も上昇基調にあります。

【図表③】



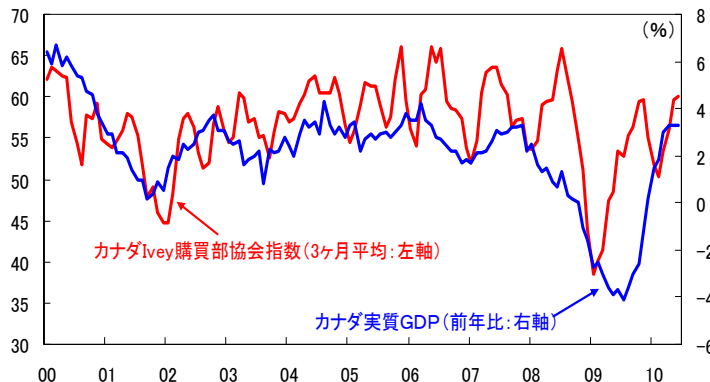
●カナダ中央銀行の成長見通しによれば、2010年第3、第4四半期は4%台(前年比)の高い成長が予想されており、利上げ観測がくすぶり続けそうです。

【図表⑤】



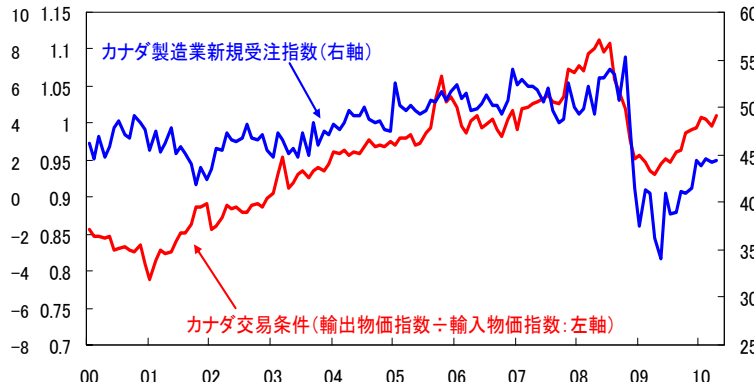
●カナダのGDPに先行性のあるIvey購買部協会指数は2009年の上期から堅調な推移を続けています。GDPも今後、連動するか要注目です。

【図表②】



●カナダの交易条件は改善傾向にあり、製造業・工業部門の収益改善に寄与しています。

【図表④】



出所: 図表①～④はブルームバーグ、図表⑤はBOCのデータを基にニッセイアセットマネジメント作成